

雑誌(和文)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
黒川峰夫	血液疾患治療の進歩と将来像	日本医師会雑誌	140(7)	1397	2011
谷本光音, 黒川峰夫, 直江知樹, 宮崎泰司	変貌を遂げつつある血液疾患の治療	日本医師会雑誌	140(7)	1401-1412	2011
熊野恵城 黒川峰夫	白血病発症機構とがん幹細胞—正常幹細胞との差異から見出す新たな治療戦略	実験医学	29(20)	3227-3232	2011
熊野恵城 黒川峰夫	癌幹細胞の同定	臨床検査	55(5)	453-457	2011
南谷泰仁, 黒川峰夫	MDSの分子病態	Pharma Medica	29(9)	9-12	2011
吉見昭秀, 黒川峰夫	骨髄異形成症候群におけるEZH2変異	血液内科	62(3)	363-368	2011
南谷泰仁	メチル化阻害剤によるMDS治療の新たな展開	血液フロンティア	21(9)	1315-1322	2011
西村純一, 金倉譲	発作性夜間血色素尿症(PNH)の病因・病態・治療	日本内科学会雑誌	100(7)	1994-1999	2011
西村純一, 金倉譲	発作性夜間ヘモグロビン尿症の診断と治療のマネージメント	日本血栓止血学会誌	22(4)	186-193	2011
西村純一, 金倉譲	発作性夜間ヘモグロビン(血色素)尿症と抗体薬治療	日本医師会雑誌	140(7)	1429-1432	2011
竹中克斗, 赤司浩一	急性リンパ性白血病 病因・病態—最近の治験	日本内科学会雑誌	100(7)	1753-1764	2011
対馬秀樹, 宮崎泰司	高リスクMDSに対するメチル化阻害薬の役割	血液内科	63(2)	190-194	2011
宮崎泰司	低リスク/高リスクMDSの治療方針	Pharma Medica	29(9)	25-28	2011
宮崎泰司	MDS/AMLに対するアザシチジンの臨床応用	血液フロンティア	21(9)	1307-1314	2011
宮崎泰司	骨髄異形成症候群—診断と治療の新たな展開—	日本内科学会雑誌	100(11)	3346-3353	2011
竹中克斗, 赤司浩一	白血病幹細胞とはなにか	実験医学	29	3220-3226	2011
中畑龍俊	小児医療をめぐる最先端医学—iPS細胞を用いた今後の医療	東京小児科医学会報	29(3)	26-33	2011
吉田奈央, 平林真介, 渡辺静, 在家裕司, 土田昌宏, 吉見礼美, 増永敦子, 大塚欣敏, 伊藤雅文, 小島勢二, 中畑龍俊, 真部淳	若年性骨髄単球性白血病75例の予後: 小児血液学会MDS委員会の前方視的検討	臨床血液	52(12)	1853-1858	2011
中畑龍俊	疾患特異的iPS細胞を用いた遺伝子治療・個別化医療	小児科(増大号特集)	52(12)	1743-1749	2011
中畑龍俊	総論—iPS細胞の臨床応用の展望	BIO Clinica	26(9)	16-17	2011
加藤元博, 真田昌, 加藤格, 佐藤康晴, 滝田順子, 竹内賢吾, 丹羽明, 陳玉彦, 中崎久美, 野本順子, 朝倉義崇, 赤塚美紀, 林泰秀, 森啓, 五十嵐隆, 黒川峰夫, 千葉滋, 森茂郎, 石川雄一, 岡本康司, 飛内賢正, 中釜斉, 中畑龍俊, 吉野正, 小林幸夫, 小川誠司	B細胞性悪性リンパ腫におけるA20の遺伝子変異による不活性化	臨床血液	52(6)	313-319	2011
富田章裕, 徳永隆之, 入山知沙子, 平賀潤二, 島田和之, 杉本匠, 直江知樹	リツキシマブ耐性の獲得機序	血液内科	63(5)	545-554	2011
鈴木達也, 富田章裕	骨髄増殖性腫瘍におけるIDH変異の意義	血液内科	62(4)	492-498	2011

中川真智子, 草川功, 平田倫生, 齊藤怜, 笠井恵美, 長谷川大輔, 真部淳, 細谷亮太	生後早期に少量シタラピン(Ara-C)療法を施行した一過性骨髄増殖症(TAM)の1例	日本周産期・新生児医学会雑誌	47	161-164	2011
吉田奈央, 平林真介, 渡辺静, 在家裕司, 土田昌宏, 吉見礼美, 増永敦子, 大塚欣敏, 伊藤雅文, 小島勢二, 中畑龍俊, 真部淳	若年性骨髄単球性白血病75例の予後: 小児血液学会MDS委員会の方視的検討	臨床血液	52(12)	1853-1858	2011
濱麻人, 吉見礼美, 坂口大俊, 土居崎小夜子, 村松秀城, 嶋田明, 高橋義行, 野沢和江, 伊藤雅文, 土田昌宏, 真部淳, 小原明, 小島勢二	小児再生不良性貧血の骨髄像: 140例のセントラルレビューによる検討	臨床血液	52(8)	653-658	2011
豊辻智則, 亀崎豊実, 梶井英治	専門医に紹介すべき貧血—自己免疫性溶血性貧血	Mebio	28	72-81	2011
亀崎豊実	診療の秘訣—ゲームス試験が陰性のAIHA	Modern Physician	31	651-652	2011
亀崎豊実, 梶井英治	自己免疫性溶血性貧血	日本内科学会雑誌	101(7)	1960-1968	2011
下田和哉, 北中明	造血障害とその治療	日本医師会雑誌	140(7)	1419-1423	2011
下田晴子, 下田和哉	骨髄増殖性疾患の分子病態と治療	血液内科	62(5)	648-655	2011
上運天綾子, 下田和哉	血小板増加症	診断と治療	99(7)	1143-1147	2011
関根雅明, 下田和哉	骨髄増殖性腫瘍とJAK2変異	日本検査血液学雑誌	12(2)	224-229	2011
原田結花, 今川潤, 原田浩徳	メチル化阻害剤の作用機構	血液フロンティア	21	1291-1298	2011
原田結花, 原田浩徳	APL治療後の二次性骨髄性腫瘍とその特徴	血液内科	63(3)	382-388	2011
原田浩徳	MDS「分子病態」	臨床血液	52(10)	1525-1534	2011
原田結花, 原田浩徳	MPNと遺伝 (特集 骨髄増殖性腫瘍(MPN)の最新の進歩)	最新医学	66(11)	2552-2557	2011
原田結花, 原田浩徳	放射線発がん(骨髄異形成症候群・白血病)の分子病態	血液フロンティア	21	1775-1781	2011
今川潤, 原田結花, 吉田徹巳, 樽谷美保, 木村昭郎, 松元加奈, 森田邦彦, 原田浩徳	ダサチニブ少量療法が有効であったイマチニブ不耐容慢性好酸球性白血病	臨床血液	52(7)	546-550	2011
生田克哉, 高後裕	内科疾患インストラクションガイド—何をどう説明するか—血液・造血器疾患 多血症	Medicina	48(11)	414-416	2011
生田克哉, 高後裕	消化管の輸送体—鉄輸送体	G.I.Research	19(5)	455-461	2011
高後裕	鉄代謝と鉄過剰	日本内科学会雑誌	100(9)	2412-2424	2011
生田克哉, 高後裕	腎臓と貧血—鉄代謝	腎と透析	71(2)	199-204	2011
鳥本悦宏, 生田克哉, 高後裕	日常診療でみられる血液異常と血液疾患—鉄代謝総論(解説/特集)	診断と治療	99(7)	1155-1161	2011
細木卓明, 生田克哉, 佐々木勝則, 鳥本悦宏, 高後裕	鉄代謝状態の評価の現状と今後の展開	血液内科	62(6)	774-780	2011
生田克哉, 高後裕	鉄の生理—鉄のリサイクル機構	血液フロンティア	21(6)	813-820	2011
小松則夫	序論 (特集 骨髄増殖性腫瘍(MPN)の最新の進歩)	最新医学	66(11)	5-6	2011
小松則夫	多血症(赤血球増加症)	診断と治療	99(7)	1122-1126	2011
小松則夫	貧血—基礎からわかる疾病	臨床栄養	118(3)	236-240	2011
小松則夫	骨髄増殖性腫瘍の発症機構と治療の進歩	細胞	42(14)	18-21	2011

福田匡芳, 横山泰久, 鎌田勇平, 田岡謙一, 鈴木和己, 千葉滋	特発性間質性肺炎に合併した自己免疫性溶血性貧血	臨床血液	52(1)	14-17	2011
通山薫	特発性造血障害—特にMDS診療の展望	日本内科学会雑誌	100(3)	673-678	2011
花岡伸佳, 中熊秀喜	発作性夜間ヘモグロビン尿症の病態解析と治療の新展開	血液内科	62(4)	469-475	2011
中熊秀喜	エクシズマブによるPNH治療の新展開	臨床血液	52(8)	633-644	2011
松田晃	骨髄異形成症候群の診断と病診連携	Medical Practice	28	2165-2172	2011
松田晃	MDSの病型分類—FAB分類とWHO分類	Pharma Medica	29(9)	13-17	2011
松田晃	MDSの予後スコアリングシステムの進歩	血液内科	63(2)	179-183	2011
松村到	CMLに対する第二世代チロシンキナーゼ阻害薬	臨床血液	52(10)	1610-1618	2011
森田泰慶, 松村到	新規キナーゼ阻害薬の白血病治療への導入と展望	血液内科	62(1)	63-70	2011
嶋田高広, 松村到	急性白血病におけるアポトーシス抑制	血液内科	62(2)	151-158	2011
松村到	慢性期の慢性骨髄性白血病の治療におけるシンキナーゼ阻害薬の使い分けをどうするか?	内科	107(6)	1328-1336	2011
平瀬主税, 松村到	白血球増加症	診断と治療	99(7)	1132-1136	2011
嶋田高広, 松村到	特発性好酸球増加症候群	検査と技術	39(8)	593-598	2011
松村到	高齢者AMLに対する高用量レナリドミドの効果	血液内科	63(6)	698-701	2011
山口博樹, 猪口孝一	MDSに対する新規治療薬開発の現状	血液内科	63(2)	195-201	2011
黒川峰夫	骨髄異形成症候群の最新診療	Medical Science Digest	38	197-198	2012
黒川峰夫	急性骨髄性白血病—分子異常と予後—序論	最新医学	67(10)	5-6	2012
黒川峰夫	造血幹細胞移植の最新動向	医学のあゆみ	240(5)	343	2012
黒川峰夫	血液疾患とiPS細胞	臨床血液	53(10)	376-380	2012
荒井俊也, 黒川峰夫	核酸医薬品	Medical Practice	29(10)	1804-1805	2012
熊野恵城, 黒川峰夫	ヒトCML検体からのiPS細胞の作製と解析	血液内科	65(5)	710-716	2012
市川幹, 黒川峰夫	不応性貧血 (骨髄異形成症候群)	日本内科学会雑誌	101(7)	1945-1952	2012
片岡圭亮, 黒川峰夫	骨髄移植と鉄代謝	臨床検査	56(10)	1096-1101	2012
南谷泰仁, 黒川峰夫	胃全摘後の大球性貧血の原因	日本医事新報	4586	52-53	2012
中村文彦, 黒川峰夫	白血病関連遺伝子と染色体異常	日本臨牀	70(Suppl 2)	103-107	2012
吉見昭秀, 黒川峰夫	難治性AMLにおける遺伝子発現異常	最新医学	67(10)	2466-2471	2012
吉見昭秀, 黒川峰夫	正常核型急性骨髄性白血病における遺伝子変異とその意義	Medical Practice	29(8)	1295-1298	2012
荒井俊也	ゲノムワイド解析によるAMLのクローン進展の解明	最新医学	67(10)	2479-2484	2012
荒井俊也	Runx1/AML1異常による白血病発症機構	血液内科	65(3)	435-441	2012
荒井俊也	RNAiスクリーニングによるAMLの治療標的Brd4の発見	血液内科	64(5)	649-656	2012
市川幹	RUNX1/AML1変異白血病, MDSの臨床像	血液内科	64(2)	156-160	2012
市川幹	家族性血小板異常症 (FPD/AML)	血液内科	64(5)	590-595	2012
市川幹	MDSのリスク別治療方針	臨床血液	53(10)	1509-1515	2012
片岡圭亮	AML, MDSにおけるDNMT3A変異	血液内科	64(2)	145-150	2012

片岡圭亮	EVI1による造血幹細胞の制御	血液内科	65(2)	263-269	2012
南谷泰仁	骨髄異形成症候群—造血幹細胞移植の適応と成績	日本臨牀	70(Supp 1 2)	373-378	2012
南谷泰仁	血液病ガイドライン update—造血器腫瘍—3.高リスク骨髄異形成症候群	血液フロンティア	22(3)	43-52	2012
南谷泰仁	BRAF V600Eのスペクトラム	腫瘍内科	9(2)	223-228	2012
南谷泰仁	低リスクMDSに対する治療の現状と展望	血液内科	64(5)	544-550	2012
南谷泰仁	AML/MDS遺伝子変異プロファイルと予後	血液内科	65(5)	651-658	2012
南谷泰仁	教科書には載っていない臨床検査Q&A—急性白血病における遺伝子異常とその臨床的意義について教えて下さい	臨床検査	56(11)	1152-1153	2012
南谷泰仁	メチル化阻害剤	Trends in Hematological Malignancies	4(2)	42-44	2012
吉見昭秀	難治性AMLの遺伝子発現プロファイル	血液内科	65(5)	665-669	2012
吉見昭秀	白血病がん遺伝子Evi1を介したエピゲノム異常とシグナル異常	血液内科	64(2)	179-184	2012
西村純一, 金倉譲	発作性夜間血色素尿症	日本内科学会雑誌	101(7)	1953-1959	2012
糸永英弘, 宮崎泰司	中等度～高リスク高齢MDS患者に対するdecitabineとbest supportive careの比較試験	血液内科	64(1)	37-42	2012
宮崎泰司	骨髄異形成症候群	血液内科	53(1)	51-58	2012
宮崎泰司	骨髄異形成症候群に対する脱メチル化薬	最新医学	67(2)	308-313	2012
波多智子, 宮崎泰司	教科書には載っていない臨床検査Q&A—MDSにおける形態異常の判定について教えて下さい	臨床検査	56(11)	1146-1147	2012
宮崎泰司	MDSに対する新規治療薬の開発と展望	血液内科	65(3)	383-387	2012
波多智子, 宮崎泰司	MDSにおけるrevised international prognostics scoring system (IPSS-R)	血液フロンティア	22(8)	1248-1251	2012
宮崎泰司	急性骨髄性白血病	成人病と生活習慣病	42(6)	678-683	2012
對馬秀樹, 宮崎泰司	骨髄異形成症候群に対する新規薬剤の臨床効果	Medical Science Digest	38(5)	207-210	2012
波多智子, 宮崎泰司	骨髄異形成症候群—骨髄増殖性腫瘍の分類と治療	日本臨牀	70(Supp 1 2)	342-346	2012
對馬秀樹, 宮崎泰司	骨髄異形成症候群—骨髄異形成症候群の病因・病態	日本臨牀	70(Supp 1 2)	347-351	2012
荒関かやの, 松田晃, 通山薫, 石川隆之, 川端浩, 宮崎泰司, 中尾眞二, 朝長万左男, 高折晃史, 黒川峰夫, 小峰光博, 小澤敬也	臨床研究 本邦における骨髄不全症候群診断のための検査に関する実態調査	臨床血液	53(7)	691-697	2012
中畑龍俊	総論 再生医療の進歩—臓器移植・再生医療・遺伝子治療	小児科診療	75(1)	57-63	2012
中畑龍俊	白血病治療の進歩と今後の展望	日本小児血液・がん学会雑誌	49(1-2)	11-15	2012
後藤絵美, 富田章裕	亜ヒ酸治療に対する反応性の欠如に重要なPML-RARAのミスセンス変異	Trends in Hematological Malignancies	4(1)		2012
長谷川大輔, 眞部淳	骨髄異形成症候群—若年性骨髄単球性白血病	日本臨牀	70(Supp 1 2)	681-686	2012
多賀崇, 眞部淳	Congenital Dyserythropoietic Anemia : 現状と今後の課題	日本小児科学会雑誌	116(7)	1075-1080	2012

真部淳	若年性骨髄単球性白血病(JMML)の分子機構と治療	臨床血液	53(8)	729-733	2012
長谷川大輔, 真部淳	小児のMDS (MDS(骨髄異形成症候群))	臨床検査	56(12)	1377-1384	2012
真部淳	本邦における骨髄不全症候群の現状	小児血液・がん学会雑誌	49	249-250	2012
亀崎豊実	溶血性貧血	内科	109	1107-1110	2012
亀崎豊実	自己免疫性溶血性貧血	血液内科	64(5)	557-565	2012
亀崎豊実	自己免疫性溶血性貧血	血液フロンティア	22	61-71	2012
幣光太郎, 下田和哉	骨髄系腫瘍におけるTET2変異とその意義	血液内科	64(2)	127-132	2012
北中明, 下田和哉	原発性骨髄線維症の病因・病態と治療	日本臨牀	70(Suppl 2)	321-325	2012
幣光太郎, 下田和哉	骨髄線維症	血液フロンティア	22(5)	73-81	2012
北中明, 下田和哉	骨髄線維症の予後予測システムDIPSSの臨床的有用性	血液内科	65(6)	639-643	2012
北中明, 下田和哉	骨髄線維症の外来管理:どのような場合に入院を要するか	血液内科	64(6)	674-682	2012
原田結花, 原田浩徳	造血器腫瘍におけるEZH2変異とその機能的意義	血液内科	64(2)	139-144	2012
原田結花, 原田浩徳	治療関連白血病の病因・病態と治療	日本臨牀	70(Suppl 2)	699-703	2012
原田結花, 原田浩徳	MDSにおける遺伝子変異の臨床的意義	血液内科	64(5)	551-556	2012
北村俊雄, 大河内直子, 井上大地, 戸上勝仁, 内田智之, 鍵山侑希, 川畑公人, 千葉滋, 原田結花, 原田浩徳, 北浦次郎, 中原史雄	骨髄異形成症候群(MDS)と慢性骨髄性白血病(CML)における白血病移行の分子機構	臨床血液	53(8)	734-739	2012
原田結花, 原田浩徳	MDSの分子病態	血液内科	65(3)	300-307	2012
原田結花, 原田浩徳	RUNX1異常によるAML	最新医学	67(10)	2433-2439	2012
佐々木勝則, 生田克哉, 鳥本悦宏, 高後裕	鉄代謝のバイオマーカー—検査指標非トランスフェリン結合鉄	臨床検査	56(10)	1070-1082	2012
小松則夫	PV, ET, PMFの分子病態と治療概論	臨床血液	53(10)	1589-1599	2012
小松則夫	臨床血液学 今後の展望(2012年版)—骨髄系疾患—オーバービュー	臨床血液	53(1)	36-38	2012
小松則夫	骨髄増殖性腫瘍に対する分子標的治療:JAK2阻害薬	最新医学	67(増刊号)	166-167	2012
小松則夫	原発性骨髄線維症の新たな国際予後予測スコアリングシステム	血液内科	64(2)	210-214	2012
北村俊雄, 大河内直子, 井上大地, 戸上勝仁, 内田智之, 鍵山侑希, 川畑公人, 千葉滋, 原田結花, 原田浩徳, 北浦次郎, 中原史雄	骨髄異形成症候群(MDS)と慢性骨髄性白血病(CML)における白血病移行の分子機構	臨床血液	53(8)	734-739	2012
谷本光音	骨髄異形成症候群	医学のあゆみ	240(5)	393-397	2012
谷本光音	臨床医学の展望2013	日本医事新報	4637	70-75	2013
通山薫	血液形態学	日本内科学会雑誌	101(7)	1919-1927	2012
通山薫	MDSの病態とその理解の変遷	臨床検査	56	1310-1316	2012
中熊秀喜	発作性夜間ヘモグロビン尿症の病態と治療	臨床血液	53(10)	1516-1527	2012
松田晃	MDSの予後因子に関する最近の報告	血液内科	65(3)	323-333	2012
松田晃	骨髄異形成症候群の分類	造血器腫瘍学	70(2)	352-356	2012

平瀬主税, 松村到	慢性骨髄性白血病—慢性期の慢性骨髄性白血病の病因・病態	日本臨牀	70(Supp 1 2)	293-297	2012
田中宏和, 松村到	骨髄系腫瘍に対するインターフェロン療法のリバイバル	血液内科	64(6)	726-731	2012
田中宏和, 松村到	慢性骨髄性白血病	血液フロンティア	22(3)	33-41	2012
田中宏和, 松村到	ニロチニブの最適な用量	腫瘍内科	9(2)	186-190	2012
山口博樹, 檀和夫	骨髄不全症候群におけるテロメア制御異常	血液フロンティア	22(6)	941-952	2012
黒川峰夫	教育講演 白血病の分子病態	日本内科学会雑誌	102(9)	2370-2374	2013
市川幹, 黒川峰夫	MDSの基礎と病態:とくに腫瘍性側面とその分子基盤	臨床血液	54(1)	5-13	2013
篠原明仁, 黒川峰夫	再生不良性貧血	内科	112(2)	275-278	2013
篠原明仁, 黒川峰夫	MDSに対する同種造血幹細胞移植前メチル化阻害薬投与の意義	血液内科	67(3)	364-367	2013
篠原明仁, 黒川峰夫	AML第1寛解期における治療選択:同種造血幹細胞移植の意義	血液内科	67(5)	573-578	2013
南谷泰仁, 黒川峰夫	低リスクMDSの新たな予後予測モデルと遺伝子変異の意義	血液内科	66(6)	775-780	2013
南谷泰仁, 黒川峰夫	低リスクMDSに対するDNAメチル化阻害剤	血液内科	67(3)	300-304	2013
中村文彦, 黒川峰夫	AMLにおける全ゲノム解析研究の進歩	血液内科	67(5)	551-555	2013
金倉謙	発作性夜間ヘモグロビン尿症(PNH)の病態と新規抗体療法	日本検査血液学会雑誌	14	64-70	2013
菊繁吉兼, 宮本敏浩, 赤司浩一	リンパ系腫瘍幹細胞研究の最前線	血液内科	66	113-120	2013
澤山靖, 宮崎泰司	骨髄異形成症候群に対する経口azacitidineとrigosertib	血液内科	66(1)	15-20	2013
松尾真稔, 宮崎泰司	MDSにおけるIPSS-R:改訂のポイント	血液内科	66(6)	769-774	2013
宮崎泰司	CML/MDSの新たな展開—骨髄異形成症候群の改訂国際予後スコアリングシステム	臨床血液	54(6)	545-551	2013
蓬萊真喜子, 宮崎泰司	総論:IPSS-R時代の低リスクMDSのマネジメント	血液内科	67(3)	273-276	2013
斎藤潤, 中畑龍俊	疾患特異的iPS細胞	再生医療	12(1)	19-29	2013
富田章裕	悪性リンパ腫における遺伝子変異—その意義と治療開発への応用	臨床血液	54(10)	691-698	2013
島田和之, 富田章裕	DLBCLにおけるCD30発現の意義	血液内科	67(5)	626-630	2013
富田章裕, 島田和之	新たな抗CD20 モノクローナル抗体	腫瘍内科	11(3)	332-341	2013
富田章裕	分子病理診断の進歩—CD20	臨床検査	57(3)	278-279	2013
島田和之, 富田章裕	抗CD20抗体治療とその耐性化機序	腫瘍内科	11(6)	691-698	2013
上野浩生, 真部淳	小児のMDSと再生不良性貧血:最近の動向	血液内科	67(3)	404-410	2013
亀崎豊実	温式自己免疫性溶血性貧血	内科	112	267-270	2013
亀崎豊実	ハプトグロビン	内科	111	1335	2013
中村こずえ, 元山華穂子, 越智琢司, 佐藤泰弘, 泉陽一, 荻田佳織, 小山隆之, 亀崎豊実, 菊地陽	サイトメガロウイルス感染症に関連したクームス陰性自己免疫性溶血性貧血の乳児例	日本小児血液・がん学会雑誌	50	258-262	2013
亀田拓郎, 下田和哉	新領域別症候群シリーズ—本態性血小板血症	日本臨牀	23	94-97	2013
久富木庸子, 下田和哉	新領域別症候群シリーズ—Ph陽性本態性血小板血症	日本臨牀	23	98-100	2013
北中明, 下田和哉	新領域別症候群シリーズ—若年型本態性血小板血症	日本臨牀	23	101-104	2013
関根雅明, 下田和哉	白血球数が本態性血小板血症の血栓発症および予後に及ぼす影響	血液内科	66(5)	638-642	2013
原田結花, 原田浩徳	急性前骨髄球性白血病	臨床血液	54(1)	49-60	2013

原田結花, 原田浩徳	MDSに対するメチル化阻害剤による治療の現状と展望	血液内科	66(3)	316-332	2013
原田結花, 原田浩徳	低リスクMDSに対するレナリドミド	血液内科	67(3)	305-312	2013
原田結花, 原田浩徳	CMML発症のゲノム異常	血液内科		印刷中	2013
高後裕	鉄代謝調節のメカニズム	Medical Technology	41(9)	934-940	2013
小松則夫	骨髄増殖性腫瘍	臨床血液	54(1)	71-78	2013
山本正樹, 西村純一, 細川晃平, 杉盛千春, 米村雄士, 小原直, 中村嘉彦, 野地秀義, 七島勉, 安藤潔, 二宮治彦, 千葉滋, 川口辰哉, 中尾眞二, 金倉譲	OPTIMA試験—高精度フローサイトメトリー法によるGPIアンカー膜蛋白欠損血球の検出	Cytometry Research	23(1)	23-28	2013
坂田(柳元)麻実子, 千葉滋	造血器腫瘍におけるシトシンのヒドロキシメチル化修飾異常	臨床血液	54(5)	423-430	2013
千葉滋	骨髄異形成症候群のゲノム異常と病態	臨床血液	54(10)	1687-1696	2013
通山薫	赤血球系疾患:MDSを中心に—オーバービュー	臨床血液	54(1)	3-4	2013
通山薫	FAB分類とWHO分類.	日本内科学会雑誌	102	1667-1675	2013
中熊秀喜	発作性夜間ヘモグロビン尿症の免疫病態	臨床免疫・アレルギー科	59(6)	666-674	2013
松田晃	MDSの診断とリスク分類	臨床血液	54(1)	14-28	2013
松田晃	低リスクMDSと鑑別が必要な疾患・病態	血液内科	67(3)	277-282	2013
松村到	分子標的治療薬の選び方、使い方	臨床アトラス	9(3)	218-225	2013
田中宏和, 平瀬主税, 松村到	新領域別症候群シリーズ—慢性好酸球性白血病, 非特定型	日本臨牀	23	80-82	2013
田中宏和, 松村到	白血病	animus	75	11-15	2013
松村到	慢性骨髄性白血病の診断と治療	日本検査血液学会誌	14(1)	1-8	2013
山口博樹	テロメア病	血液フロンティア	23(6)	816-820	2013

雑誌(英文)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Arai S, Yoshimi A, Shimabe M, Ichikawa M, Nakagawa M, Imai Y, Goyama S, Kurokawa M.	Evi-1 is a transcriptional target of mixed-lineage leukemia oncoproteins in hematopoietic stem cells.	Blood	117(23)	6304-6314	2011
Nakagawa M, Shimabe M, Watanabe-Okochi N, Arai S, Yoshimi A, Shinohara A, Nishimoto N, Kataoka K, Sato T, Kumano K, Nannya Y, Ichikawa M, Imai Y, Kurokawa M.	AML1/RUNX1 functions as a cytoplasmic attenuator of NF-κB signaling in the repression of myeloid tumors.	Blood	118(25)	6626-6637	2011
Nannya Y, Kataoka K, Hangaishi A, Imai Y, Takahashi T, Kurokawa M.	The negative impact of female donor/male recipient combination in allogeneic hematopoietic stem cell transplantation depends on disease risk.	Transpl Int	24(5)	469-476	2011
Nishimoto N, Arai S, Ichikawa M, Nakagawa M, Goyama S, Kumano K, Takahashi T, Kamikubo Y, Imai Y, Kurokawa M.	Loss of AML1/Runx1 accelerates the development of MLL-ENL leukemia through down-regulation of p19ARF.	Blood	118(9)	2541-2550	2011

Seo S, Nakamoto T, Takeshita M, Lu J, Sato T, Suzuki T, Kamikubo Y, Ichikawa M, Noda M, Ogawa S, Honda H, Oda H, Kurokawa M.	Crk-associated substrate lymphocyte type regulates myeloid cell motility and suppresses the progression of leukemia induced by p210Bcr/Abl.	Cancer Sci	102(12)	2109-2117	2011
Yoshimi A, Goyama S, Watanabe-Okochi N, Yoshiki Y, Nannya Y, Nitta E, Arai S, Sato T, Shimabe M, Nakagawa M, Imai Y, Kitamura T, Kurokawa M.	Evi1 represses PTEN expression and activates PI3K/AKT/mTOR via interactions with polycomb proteins.	Blood	117(13)	3617-3628	2011
Yoshimi A, Kurokawa M.	Evi1 forms a bridge between the epigenetic machinery and signaling pathways.	Oncotarget	2(7)	575-586	2011
Yoshimi A, Kurokawa M.	Key roles of histone methyltransferase and demethylase in leukemogenesis.	J Cell Biochem	112(2)	415-424	2011
Kagoya Y, Kataoka K, Nannya Y, Kurokawa M.	Pretransplant predictors and posttransplant sequels of acute kidney injury after allogeneic stem cell transplantation.	Biol Blood Marrow Transplant	17(3)	394-400	2011
Kagoya Y, Takahashi T, Nannya Y, Shinozaki A, Ota S, Fukayama M, Kurokawa M.	Hyperbilirubinemia after hematopoietic stem cell transplantation: comparison of clinical and pathologic findings in 41 autopsied cases.	Clin Transplant	25(5)	E552-557	2011
Kataoka K, Sato T, Yoshimi A, Goyama S, Tsuruta T, Kobayashi H, Shimabe M, Arai S, Nakagawa M, Imai Y, Kumano K, Kumagai K, Kubota N, Kadowaki T, Kurokawa M.	Evi1 is essential for hematopoietic stem cell self-renewal, and its expression marks hematopoietic cells with long-term multilineage repopulating activity.	J Exp Med	208(12)	2403-2416	2011
Yamamoto G, Maki H, Ichikawa M, Kurokawa M.	Pure red cell aplasia with follicular lymphoma showing regression and progression parallel to lymphoma.	Int J Hematol	94(6)	576-577	2011
Yamazaki S, Nakamura F, Nasu R, Nannya Y, Ichikawa M, Kurokawa M.	Haemophagocytic lymphohistiocytosis is a recurrent and specific complication of acute erythroid leukaemia.	Br J Haematol	153(5)	669-672	2011
Yoshiki Y, Asai T, Ichikawa M, Hangaishi A, Ota S, Imai Y, Takahashi T, Kurokawa M.	A case of myeloid sarcoma with correlation to JAK2V617F mutation, complicated by myelofibrosis and secondary acute myeloid leukemia.	Intern Med	50(21)	2649-2652	2011
Hirata Y, Kishino K, Onozaki F, Nakaki Y, Fujiwara S, Yamamoto C, Sato K, Matsuyama T, Ozaki K, Mori M, Ozawa K, Muroi K.	Use of cryoprotectant-depleted allogeneic peripheral blood stem cells for transplantation.	Hematology	16(4)	221-4	2011
Matsuyama Y, Nagashima T, Honne K, Kamata Y, Iwamoto M, Okazaki H, Sato K, Ozawa K, Minota S.	Successful treatment of a patient with rheumatoid arthritis and IgA-κ multiple myeloma with tocilizumab.	Intern. Med	50(6)	639-42	2011
Meguro A, Ozaki K, Hatanaka K, Oh I, Sudo K, Ohmori T, Matsu H, Tatara R, Sato K, Sakata Y, Nakae S, Leonard W.J, Ozawa K.	Lack of IL-21 signal attenuates graft-versus-leukemia effect in the absence of CD8 T-cells.	Bone Marrow Transplant.	46(12)	1557-65	2011

Tatara R, Ozaki K, Kikuchi Y, Hatanaka K, Oh I, Meguro A, Matsu H, Sato K, Ozawa K.	Mesenchymal stromal cells inhibit Th17 but not regulatory T-cell differentiation.	Cytotherapy	13(6)	686-94	2011
Yoshida K, Nagai T, Ohmine K, Uesawa M, Sripayap P, Ishida Y, Ozawa K.	Vincristine potentiates the anti-proliferative effect of an aurora kinase inhibitor, VE-465, in myeloid leukemia cells.	Biochem. Pharmacol.	82(12)	1884-90	2011
Yoshida T, Sato K, Ozaki K, Matsuyama T, Ozawa K.	Bone involvement in a patient with Hodgkin lymphoma producing granulocyte colony stimulating factor: PET imaging.	Br. J. Haematol.	154(4)	424	2011
Kikuchi Y, Kume A, Urabe M, Mizukami H, Suzuki T, Ozaki K, Nagai T, Ozawa K.	Reciprocal upregulation of Notch signaling molecules in hematopoietic progenitor and mesenchymal stromal cells.	J. Stem Cells Regen. Med.	7(2)	61-68	2011
Shibata M, Ezoe S, Oritani K, Matsui K, Tokunaga M, Fujita N, Saito Y, Takahashi T, Hino M, Matsumura I, Kanakura Y.	Predictability of the response to tyrosine kinase inhibitors via in vitro analysis of Bcr-Abl phosphorylation.	Leukemia Res	35(9)	1205-1211	2011
Saito Y, Shibayama H, Tanaka H, Tanimura A, Matsumura I, Kanakura Y.	PICOT is a molecule which binds to anamorsin.	Biochem Biophys Res Commun	408(2)	329-333	2011
Kamae T, Kiyomizu K, Nakazawa T, Tadokoro S, Kashiwagi H, Honda S, Kanakura Y, Tomiyama Y.	Bleeding tendency and impaired platelet function in a patient carrying a heterozygous mutation in the thromboxane A2 receptor.	J Thromb Haemost	9(5)	1040-1048	2011
Fujita J, Mizuki M, Otsuka M, Ezoe S, Tanaka H, Satoh Y, Fukushima K, Tokunaga M, Matsumura I, Kanakura Y.	Myeloid neoplasm-related gene abnormalities differentially affect dendritic cell differentiation from murine hematopoietic stem/progenitor cells.	Immunol Lett	136(1)	61-73	2011
Ohata K, Iwaki N, Kotani T, Kondo Y, Yamazaki H, Nakao S.	An Epstein-Barr virus-associated leukemic lymphoma in a patient treated with rabbit antithymocyte globulin and cyclosporine for hepatitis-associated aplastic anemia.	Acta Haematol	127(2)	96-99	2012
Katagiri T, Sato-Otsubo A, Kashiwase K, Morishima S, Sato Y, Mori Y, Kato M, Sanada M, Morishima Y, Hosokawa K, Sasaki Y, Ohtake S, Ogawa S, Nakao S; Japan Marrow Donor Program.	Frequent loss of HLA alleles associated with copy number-neutral 6pLOH in acquired aplastic anemia.	Blood	118(25)	6601-6609	2011
Takamatsu H, Yagasaki H, Takahashi Y, Hama A, Saikawa Y, Yachie A, Koizumi S, Kojima S, Nakao S.	Aplastic anemia successfully treated with rituximab: the possible role of aplastic anemia-associated autoantibodies as a marker for response.	Eur J Haematol	86(6)	541-545	2011
Sawada K.	Guest editorial: the seven wonders of erythropoiesis.	Int J Hematol	93(1)	1-4	2011

Miura M, Takahashi N, Sawada K.	Quantitative determination of imatinib in human plasma with high-performance liquid chromatography and ultraviolet detection.	J Chromatogr Sci	49(5)	412-415	2011
Akagi T, Takahashi N, Yamaguchi K, Ishizawa K, Murai K, Tajima K, Ikeda K, Kameoka Y, Kameoka J, Ito S, Kato Y, Noji H, Shichishima T, Itoh J, Ichinohasama R, Harigae H, Ishida Y, Sawada K.	Comparison of long-term clinical outcomes of CHOP chemotherapy between Japanese patients with nodal peripheral T-cell lymphomas and those with diffuse large B-cell lymphoma in the study group of the Tohoku Hematology Forum.	J Clin Exp Hematop	51(1)	29-35	2011
Tanaka R, Kimura S, Ashihara E, Yoshimura M, Takahashi N, Wakita H, Itoh K, Nishiwaki K, Suzuki K, Nagao R, Yao H, Hayashi Y, Satake S, Hirai H, Sawada K, Ottmann OG, Melo JV, Maekawa T.	Rapid automated detection of ABL kinase domain mutations in imatinib-resistant patients.	Cancer Lett	312(2)	228-234	2011
Watanabe A, Tagawa H, Yamashita J, Teshima K, Nara M, Iwamoto K, Kume M, Kameoka Y, Takahashi N, Nakagawa T, Shimizu N, Sawada K.	The role of microRNA-150 as a tumor suppressor in malignant lymphoma.	Leukemia	25(8)	1324-1334	2011
Takahashi N, Yoshioka T, Kameoka Y, Tagawa H, Fujishima N, Saitoh H, Hirokawa M, Enomoto K, Sawada K.	Fatal hemorrhagic pneumonia caused by <i>Stenotrophomonas maltophilia</i> in a patient with non-Hodgkin lymphoma.	J Infect Chemother	17(6)	858-862	2011
Michishita Y, Hirokawa M, Guo YM, Abe Y, Liu J, Ubukawa K, Fujishima N, Fujishima M, Yoshioka T, Kameoka Y, Saito H, Tagawa H, Takahashi N, Sawada K.	Age-associated alteration of $\gamma\delta$ T-cell repertoire and different profiles of activation-induced death of V δ 1 and V δ 2 T cells.	Int J Hematol	94(3)	230-240	2011
Shida S, Takahashi N, Fujishima N, Kameoka Y, Nara M, Fujishima M, Saitoh H, Tagawa H, Hirokawa M, Ichinohasama R, Sawada K.	False-positive human immunodeficiency virus antibody test and autoimmune hemolytic anemia in a patient with angioimmunoblastic T-cell lymphoma.	Intern Med	50(20)	2383-2387	2011
Ito M, Takahashi N, Saitoh H, Shida S, Nagao T, Kume M, Kameoka Y, Tagawa H, Fujishima N, Hirokawa M, Tazawa H, Minato T, Yamada S, Sawada K.	Successful treatment of necrotizing fasciitis in an upper extremity caused by <i>Clostridium perfringens</i> after bone marrow transplantation.	Intern Med	50(19)	2213-2217	2011
Tominaga-Sato S, Tsushima H, Ando K, Itonaga H, Imaizumi Y, Imanishi D, Iwanaga M, Taguchi J, Fukushima T, Yoshida S, Hata T, Moriuchi Y, Kuriyama K, Mano H, Tomonaga M, Miyazaki Y.	Expression of myeloperoxidase and gene mutations in AML patients with normal karyotype: double CEBPA mutations are associated with high percentage of MPO positivity in leukemic blasts.	Int J Hematol	94(1)	81-89	2011

Kikushige Y, Ishikawa F, Miyamoto T, Shima T, Urata S, Yoshimoto G, Mori Y, Iino T, Yamauchi T, Eto T, Niuro H, Iwasaki H, Takenaka K, Akashi K.	Self-renewing hematopoietic stem cell is the primary target in pathogenesis of human chronic lymphocytic leukemia.	Cancer Cell	20(2)	246-259	2011
Sato T, Ichinohe T, Kanda J, Yamashita K, Kondo T, Ishikawa T, Uchiyama T, Takaori-Kondo A.	Clinical significance of subcategory and severity of chronic graft-versus-host disease evaluated by National Institutes of Health consensus criteria.	Int J Hematol	93(4)	532-541	2011
Morishima T, Watanabe K, Niwa A, Fujino H, Matsubara H, Adachi S, Suemori H, Nakahata T, Heike T.	Neutrophil differentiation from human-induced pluripotent stem cells.	J Cell Physiol	226(5)	1283-1291	2011
Kamio T, Ito E, Ohara A, Kosaka Y, Tsuchida M, Yagasaki H, Mugishima H, Yabe H, Morimoto A, Ohga S, Muramatsu H, Hama A, Kaneko T, Nagasawa M, Kikuta A, Osugi Y, Bessho F, Nakahata T, Tsukimoto I, Kojima S; Japan Childhood Aplastic Anemia Study Group.	Relapse of aplastic anemia in children after immunosuppressive therapy: a report from the Japan Childhood Aplastic Anemia Study Group.	Haematologica	96(6)	814-819	2011
Yoshida N, Yagasaki H, Hama A, Takahashi Y, Kosaka Y, Kobayashi R, Yabe H, Kaneko T, Tsuchida M, Ohara A, Nakahata T, Kojima S.	Predicting response to immunosuppressive therapy in childhood aplastic anemia.	Haematologica	96(5)	771-774	2011
Niwa A, Heike T, Umeda K, Oshima K, Kato I, Sakai H, Suemori H, Nakahata T, Saito MK.	A novel serum-free monolayer culture for orderly hematopoietic differentiation of human pluripotent cells via mesodermal progenitors.	PLoS One	6(7)	e22261	2011
Murata Y, Yasumi T, Shirakawa R, Izawa K, Sakai H, Abe J, Tanaka N, Kawai T, Oshima K, Saito M, Nishikomori R, Ohara O, Ishii E, Nakahata T, Horiuchi H, Heike T.	Rapid diagnosis of FHL3 by flow cytometric detection of intraplatelet Munc13-4 protein.	Blood	118(5)	1225-30	2011
Kato I, Niwa A, Heike T, Fujino H, Saito MK, Umeda K, Hiramatsu H, Ito M, Morita M, Nishinaka Y, Adachi S, Ishikawa F, Nakahata T.	Identification of hepatic niche harboring human acute lymphoblastic leukemic cells via the SDF-1/CXCR4 axis.	PLoS One	6(11)	e27042	2011
Goto E, Tomita A, Hayakawa F, Atsumi A, Kiyoi H, Naoe T.	Missense mutations in PML-RARA are critical for the lack of responsiveness to arsenic trioxide treatment.	Blood	118(6)	1600-1609	2011
Watanabe S, Azami Y, Ozawa M, Kamiya T, Hasegawa D, Ogawa C, Ishida Y, Hosoya R, Kizu J, Manabe A.	Intellectual development after treatment in children with acute leukemia and brain tumor.	Pediatr Int	53(5)	694-700	2011
Tsuji N, Kakee N, Ishida Y, Asami K, Tabuchi K, Nakadate H, Iwai T, Maeda M, Okamura J, Kazama T, Terao Y, Ohyama W, Yuza Y, Kaneko T, Manabe A, Kobayashi K, Kamibeppu K, Matsushima E.	Validation of the Japanese version of the Pediatric Quality of Life Inventory (PedsQL) Cancer Module.	Health Qual Life Outcomes	9	22	2011

Nakata J, Tamaki H, Ikegami K, Kato R, Yoshihara S, Kaida K, Inoue T, Kamesaki T, Okada M, Ogawa H.	Direct antiglobulin test-negative autoimmune hemolytic anemia associated with HLA-haploidentical stem cell transplantation.	Int J Hematol	93(4)	558-560	2011
Nitta H, Harada Y, Okikawa Y, Fujii M, Arihiro K, Kimura A, Harada H.	Good's syndrome-associated pure red cell aplasia with myelodysplastic syndrome.	Intern Med	50(18)	2011-2014	2011
Ikuta K, Ito S, Tanaka H, Sasaki K, Torimoto Y, Fujiya M, Kohgo Y.	Interference of deferasirox with assays for serum iron and serum unsaturated iron binding capacity during iron chelating therapy.	Clin Chim Acta	412(23-24)	2261-2266	2011
Sasaki K, Ikuta K, Tanaka H, Ohtake T, Torimoto Y, Fujiya M, Kohgo Y.	Improved quantification for non-transferrin-bound iron measurement using high-performance liquid chromatography by reducing iron contamination.	Mol Med Rep	4(5)	913-918	2011
Yagasaki H, Kojima S, Yabe H, Kato K, Kigasawa H, Sakamaki H, Tsuchida M, Kato S, Kawase T, Morishima Y, Kodera Y; Japan Marrow Donor Program.	Acceptable HLA-mismatching in unrelated donor bone marrow transplantation for patients with acquired severe aplastic anemia.	Blood	118(11)	3186-3190	2011
Nishio N, Takahashi Y, Ohashi H, Doisaki S, Muramatsu H, Hama A, Shimada A, Yagasaki H, Kojima S.	Reduced-intensity conditioning for alternative donor hematopoietic stem cell transplantation in patients with dyskeratosis congenita.	Pediatr Transpl	15(2)	161-166	2011
Morishita S, Komatsu N, Kirito K, Koda AH, Sekiguchi Y, Tsuneda S, Noda N.	Alternately binding probe competitive PCR as a simple, cost-effective, and accurate quantification method for JAK2V617F allele burden in myeloproliferative neoplasms.	Leuk Res	35(12)	1632-1636	2011
Matsuyama H, Suzuki HI, Nishimori H, Noguchi M, Yao T, Komatsu N, Mano H, Sugimoto K, Miyazono K.	miR-135b mediates NPM-ALK-driven oncogenicity and renders IL-17-producing immunophenotype to anaplastic large cell lymphoma.	Blood	118(26)	6881-6892	2011
Kozuma Y, Sawahata Y, Takei Y, Chiba S, Ninomiya H.	Procoagulant properties of microparticles released from red blood cells in paroxysmal nocturnal haemoglobinuria.	Br J Haematol	152(5)	631-639	2011
Yoshida K, Sanada M, Shiraishi Y, Nowak D, Nagata Y, Yamamoto R, Sato Y, Sato-Otsubo A, Kon A, Nagasaki M, Chalkidis G, Suzuki Y, Shiosaka M, Kawahata R, Yamaguchi T, Otsu M, Obara N, Sakata-Yanagimoto M, Ishiyama K, Mori H, Nolte F, Hofmann WK, Miyawaki S, Sugano S, Haferlach C, Koeffler HP, Shih LY, Haferlach T, Chiba S, Nakauchi H, Miyano S, Ogawa S.	Frequent pathway mutations of splicing machinery in myelodysplasia.	Nature	478(7367)	64-69	2011
Starczynowski DT, Morin R, McPherson A, Lam J, Chahari R, Wegrzyn J, Kuchenbauer F, Hirst M, Tohyama K, Humphries RK, Lam WL, Marra M, Karsan A.	Genome-wide identification of human microRNAs located in leukemia-associated genomic alterations.	Blood	117(2)	595-607	2011

Yokoyama K, Kaji H, He J, Tanaka C, Hazama R, Kamigaki T, Ku Y, Tohyama K, Tohyama Y.	Rab27a negatively regulates phagocytosis by prolongation of the actin-coating stage around phagosomes.	J Biol Chem	286(7)	5375-5382	2011
Tasaka T, Tohyama K, Ohyashiki K, Ozawa K.	5q-syndrome in Japan.	Int J Hematol	93(6)	827-829	2011
Inaba T, Yuki Y, Yuasa S, Fujita N, Yoshitomi K, Kamisako T, Torii K, Okada T, Urasaki Y, Ueda T, Tohyama K.	Clinical utility of the neutrophil distribution pattern obtained using the CELL-DYN SAPPHIRE hematology analyzer for the diagnosis of myelodysplastic syndrome.	Int J Hematol	94(2)	169-177	2011
Nakamae H, Shibayama H, Kurokawa M, Fukuda T, Nakaseko C, Kanda Y, Nagai T, Ohnishi K, Maeda Y, Matsuda A, Amagasaki T, Yabunada M.	Nilotinib as frontline therapy for patients with newly diagnosed Ph+ chronic myeloid leukemia in chronic phase: results from the Japanese subgroup of ENESTnd.	Int J Hematol	93(5)	624-632	2011
Morita Y, Shimada T, Yamaguchi T, Rai S, Hirase C, Emoto M, Serizawa K, Taniguchi Y, Ojima M, Tatsumi Y, Ashida T, Matsumura I.	Cytokine profiles in relapsed multiple myeloma patients undergoing febrile reactions to lenalidomide.	Int J Hematol	94(6)	583-584	2011
Morita Y, Ohyama Y, Rai S, Kawauchi M, Yamaguchi T, Shimada T, Tatsumi Y, Ashida T, Maeda Y, Matsumura I.	A case of chronic myelomonocytic leukemia who developed pericardial effusion during stably controlled leukocytosis.	Intern Med	50(16)	1737-1740	2011
Chihara T, Wada N, Ikeda J, Fujita S, Hori Y, Ogawa H, Sugiyama H, Nomura S, Matsumura I, Hino M, Kanakura Y, Morii E, Aozasa K.	Frequency of intravascular large B-cell lymphoma in Japan: study of the Osaka Lymphoma Study Group.	J Hematol Oncol	4	14	2011
Maeda Y, Sasakawa A, Hirase C, Yamaguchi T, Morita Y, Miyatake J, Urase F, Nomura S, Matsumura I.	Senescence induction therapy for the treatment of adult T-cell leukemia.	Leuk Lymphoma	52(1)	150-152	2011
Yabe M, Shimizu T, Morimoto T, Koike T, Takakura H, Suganuma E, Sugiyama N, Kato S, Yabe H.	Alternative donor marrow transplantation in children with aplastic anemia using low-dose irradiation and fludarabine-based conditioning.	Bone Marrow Transplant	46(8)	1148-1150	2011
Suzuki D, Kobayashi R, Yasuda K, Nakagawa A, Morimoto T, Yabe M, Yabe H, Kobayashi K.	Precursor-T lymphoblastic lymphoma after unrelated bone marrow transplantation in a patient with Fanconi anemia.	J Pediatr Hematol Oncol	33(1)	22-24	2011
Yabe M, Morimoto T, Shimizu T, Koike T, Takakura H, Arakawa S, Kato S, Yabe H.	Therapy-related myelodysplastic syndrome of recipient origin in a juvenile myelomonocytic leukemia patient 17 years after allogeneic BMT.	Bone Marrow Transplant	46(7)	1023-1025	2011
Tomita Y, Ishiguro H, Yasuda Y, Hyodo H, Koike T, Shimizu T, Morimoto T, Hattori K, Matsumoto M, Inoue H, Yabe H, Yabe M, Shinohara O, Kojima S, Matsumura T, Kato S.	High incidence of fatty liver and insulin resistance in long-term adult survivors of childhood SCT.	Bone Marrow Transplant	46(3)	416-425	2011

Imaizumi M, Tawa A, Hana da R, Tsuchida M, Tabuchi K, Kigasawa H, Kobayashi R, Morimoto A, Nakayama H, Hamamoto K, Kudo K, Yabe H, Horibe K, Tsuchiya S, Tsukimoto I.	Prospective study of a therapeutic regimen with all-trans retinoic acid and anthracyclines in combination of cytarabine in children with acute promyelocytic leukaemia: the Japanese childhood acute myeloid leukemia cooperative study.	Br J Haematol	152(1)	89-98	2011
Kataoka K, Kurokawa M.	Ecotropic viral integration site 1, stem cell self-renewal and leukemogenesis.	Cancer Sci	103(8)	1371-1377	2012
Kumano K, Arai S, Hosoi M, Taoka K, Takayama N, Otsu M, Nagae G, Ueda K, Nakazaki K, Kamikubo Y, Eto K, Aburatani H, Nakachi H, Kurokawa M.	Generation of induced pluripotent stem cells from primary chronic myelogenous leukemia patient samples.	Blood	119(26)	6234-6242	2012
Taoka K, Kumano K, Nakamura F, Hosoi M, Goyama S, Imai Y, Hangaishi A, Kurokawa M.	The effect of iron overload and chelation on erythroid differentiation.	Int J Hematol	95(2)	149-159	2012
Yoshimi M, Goyama S, Kawazu M, Nakagawa M, Ichikawa M, Imai Y, Kumano K, Asai T, Mulloy JC, Kraft AS, Takahashi T, Shirafuji N, Kurokawa M.	Multiple phosphorylation sites are important for RUNX1 activity in early hematopoiesis and T-cell differentiation.	Eur J Immunol	42(4)	1044-1050	2012
Goyama S, Takeuchi K, Kanda Y, Nannya Y, Chiba S, Fukayama M, Kurokawa M.	Post-transplant endothelial disorder after hematopoietic SCT: a blinded autopsy study.	Bone Marrow Transplant	47(9)	1243-1245	2012
Kagoya Y, Seo S, Nannya Y, Kurokawa M.	Hyperlipidemia after allogeneic stem cell transplantation: prevalence, risk factors, and impact on prognosis.	Clin Transplant	26(2)	E168-175	2012
Koya J, Nannya Y, Ichikawa M, Kurokawa M.	The clinical role of procalcitonin in hematopoietic SCT.	Bone Marrow Transplant	47(10)	1326-1331	2012
Nakazaki K, Hosoi M, Hangaishi A, Ichikawa M, Nannya Y, Kurokawa M.	Comparison between pulsed high-dose dexamethasone and daily corticosteroid therapy for adult primary immune thrombocytopenia: a retrospective study.	Intern Med	51(8)	859-863	2012
Toya T, Nishimoto N, Koya J, Nakagawa M, Nakamura F, Kandabashi K, Yamamoto G, Nannya Y, Ichikawa M, Kurokawa M.	The first case of blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm with MLL-ENL rearrangement.	Leuk Res	36(1)	117-118	2012
Yamamoto G, Hosoi M, Miyagawa T, Ohmatsu H, Ichikawa M, Sugaya M, Kurokawa M.	Evans syndrome with cytomegalovirus infection followed by emerging peripheral T-cell lymphoma.	Ann Hematol	91(1)	123-124	2012
Yamazaki S, Nakamura F, Nannya Y, Nakagawa M, Ichikawa M, Kurokawa M.	Early-onset therapy-related myelodysplastic syndrome originating from prolonged myelosuppression after fludarabine-based therapy.	Intern Med	51(24)	3427-3430	2012
Kashiwakura Y, Ohmori T, Mimuro J, Yasumoto A, Ishiwata A, Sakata A, Madoiwa S, Inoue M, Hasegawa M, Ozawa K, Sakata Y.	Intra-articular injection of mesenchymal stem cells expressing coagulation factor ameliorates hemophilic arthropathy in factor VIII-deficient mice.	J. Thromb. Haemost.	10(9)	1802-13	2012

Kobayashi H, Matsuyama T, Oka S, Fujiwara S-I, Oh I, Suzuki T, Ozaki K, Mori M, Nagai T, Ozawa K, Muroi K.	Autologous Hematopoietic recovery with aberrant antigen expression after allogeneic bone marrow transplantation.	J. Clin. Exp. Hematop.	52	81-3	2012
Meguro A, Ozaki K, Sato K, Oh I, Fujiwara S, Hosonuma R, Sasazaki M, Kikuchi Y, Hirata Y, Yamamoto C, Uesawa M, Kobayashi H, Matsu H, Okabe H, Uehara E, Nishikawa A, Tatara R, Hatano K, Yamamoto C, Matsuyama T, Toshima M, Ueda M, Ohmine K, Suzuki T, Mori M, Nagai T, Muroi K, Ozawa K.	Rituximab plus 70% cyclophosphamide, doxorubicin, vincristine and prednisone for Japanese patients with diffuse large B-cell lymphoma aged 70 years and older.	Leuk. Lymphoma	53(1)	43-9	2012
Nagai T, Suzuki T, Komatsu N, Hosokawa K, Nakao S, Ozawa K.	Alteration of chromosome 13 abnormalities after therapeutic hematopoiesis recovery in myelodysplastic syndrome.	Open J. Hematol.		3-1	2012
Ogura M, Urabe M, Akimoto T, Onishi A, Ito C, Ito T, Tsukahara T, Mizukami H, Kume A, Muto S, Kusano E, Ozawa K.	Interleukin-10 expression induced by adeno-associated virus vector suppresses proteinuria in Zucker obese rats.	Gene Ther.	19(5)	19(5)	2012
Oka S, Muroi K, Fujiwara S, Oh I, Matsuyama T, Ohmine K, Suzuki T, Ozaki K, Mori M, Nagai T, Ozawa K, Hanafusa T.	Prediction of progression from refractory cytopenia with unilineage dysplasia by analysis of bone marrow blast cell composition.	J. Clin. Exp. Hematop.	52(1)	63-66	2012
Oka S, Muroi K, Sato K, Fujiwara S, Oh I, Matsuyama T, Ohmine K, Suzuki T, Ozaki K, Mori M, Nagai T, Fukushima N, Fukushima N, Tanaka A, Ozawa K.	Flow cytometric analysis of kappa and lambda light chain expression on endoscopic biopsy specimens before the diagnosis of B-cell lymphoma.	J. Clin. Exp. Hematop.	52(2)	127-31	2012
Sato K, Nagai T, Izumi T, Ohmine K, Ozaki K, Muroi K, Ozawa K.	Rituximab-induced interstitial pneumonia due to CD8-positive T cell infiltration.	Acta Haematol.	128(2)	107-9	2012
Matsuda A, Taniwaki M, Jimnai I, Harada H, Watanabe M, Suzuki K, Yanagita S, Suzuki T, Yoshida Y, Kimura A, Tsudo M, Tohyama K, Takatoku M, Ozawa K.	Morphologic analysis in myelodysplastic syndromes with del(5q) treated with lenalidomide. A Japanese multi-institutional study.	Leuk. Res.	36(5)	575-580	2012
Yamamoto C, Muroi K, Okabe H, Uehara E, Hirano T, Sugiyama Y, Ozawa K.	Adult-onset chronic granulomatous disease and CD10-negativity in neutrophils.	J. Clin. Exp. Hematol.	52(3)	219-21	2012
Yuasa M, Fujiwara S, Oh I, Yamaguchi T, Fukushima N, Morimoto A, Ozawa K.	Rapidly progressing fatal adult multi-organ langerhans cell histiocytosis complicated with fatty liver disease.	J. Clin. Exp. Hematop.	52(2)	121-6	2012
Kiyomizu K, Kashiwagi H, Nakazawa T, Tadokoro S, Honda S, Kanakura Y, Tomiyama Y.	Recognition of highly restricted regions in the β -propeller domain of α IIb by platelet-associated anti- α IIb β 3 autoantibodies in primary immune thrombocytopenia.	Blood	120(7)	1499-1509	2012

Sudo T, Yokota T, Oritani K, Satoh Y, Sugiyama T, Ishihida T, Shibayama H, Ezoes S, Fujita N, Tanaka H, Maeda T, Nagasawa T, Kanakura Y.	The endothelial antigen ESAM modulators hematopoietic stem cell status between quiescence and self-renewal.	J Immunol	189(1)	200-210	2012
Wada N, Zaki MA, Kohara M, Ogawa H, Sugiyama H, Nomura S, Matsumura I, Hino M, Kanakura Y, Inagaki H, Morii E, Aozasa K.	Diffuse large B cell lymphoma with an interfollicular pattern of proliferation shows a favourable prognosis: a study of the Osaka Lymphoma Study Group.	Histopathology	60(6)	924-932	2012
Tomiyama Y, Miyakawa Y, Okamoto S, Katsutani S, Kimura A, Okoshi Y, Ninomiya H, Kosugi H, Nomura S, Ozaki K, Ikeda Y, Hattori T, Katsura K, Kanakura Y.	A lower starting dose of eltrombopag is efficacious in Japanese patients with previously treated chronic immune thrombocytopenia.	J Thromb Haemost	10(5)	799-806	2012
Matsui K, Ezoe S, Oritani K, Shibata M, Tokunaga M, Fujita N, Tanimura A, Sudono T, Tanaka H, McBurney MW, Matsumura I, Kanakura Y.	NAD-dependent histone deacetylase, SIRT1, plays essential roles in the maintenance of hematopoietic stem cells.	Biochem Biophys Res Commun	418(4)	811-817	2012
Murakami Y, Inoue N, Shichishima T, Ohta R, Noji H, Maeda Y, Nishimura J, Kanakura Y, Kinoshita T.	Deregulated expression of HMGA2 is implicated in clonal expansion of PIGA deficient cells in paroxysmal nocturnal haemoglobinuria.	Br J Haematol	156(3)	383-387	2012
Satoh Y, Matsumura I, Tanaka H, Harada H, Harada Y, Matsui K, Shibata M, Mizuki M, Kanakura Y.	C-terminal mutation of RUNX1 attenuates the DNA-damage repair response in hematopoietic stem cells.	Leukemia	26(2)	303-311	2012
Sekine Y, Ikeda O, Mizushima A, Ueno Y, Muromoto R, Yoshimura A, Kanakura Y, Oritani K, Matsuda T.	STAP-2 interacts with and modulates BCR-ABL-mediated tumorigenesis.	Oncogene	31(40)	4384-4396	2012
Suzuki M, Tanaka H, Tanimura A, Tanabe K, Oe N, Rai S, Kon S, Fukumoto M, Takei K, Abe T, Matsumura I, Kanakura Y, Watanabe T.	The clathrin assembly protein PICALM is required for erythroid maturation and transferrin internalization in mice.	PLoS One	7(2)	e31854	2012
Hosokawa K, Katagiri T, Sugimori N, Ishiyama K, Sasaki Y, Seiki Y, Sato-Osubor A, Sanada M, Ogawa S, Nakao S.	Favorable outcome of patients who have 13q deletion: a suggestion for revision of the WHO 'MDS-U' designation.	Haematologica	97(12)	1845-1849	2012

Kameoka J, Takahashi N, Noji H, Murai K, Tajima K, Kameoka Y, Sato S, Shichishima T, Ishida Y, Harigae H, Sawada K.	T-cell prolymphocytic leukemia in Japan: is it a variant?	Int J Hematol	95(6)	660-667	2012
Ubukawa K, Guo YM, Takahashi M, Hirokawa M, Michishita Y, Nara M, Tagawa H, Takahashi N, Komatsuda A, Nunomura W, Takakuwa Y, Sawada K.	Enucleation of human erythroblasts involves non-muscle myosin IIB.	Blood	119(4)	1036-1044	2012
Yokoyama K, Hirakata H, Akiba T, Sawada K, Kumagai Y.	Effect of oral JTT-751 (ferric citrate) on hyperphosphatemia in hemodialysis patients: results of a randomized, double-blind, placebo-controlled trial.	Am J Nephrol	36(5)	478-487	2012
Kameoka Y, Takahashi N, Ishizawa K, Kato Y, Ito J, Sasaki O, Murai K, Noji H, Hirokawa M, Tajima K, Shichishima T, Ishida Y, Harigae H, Sawada K.	Safety and feasibility of high-dose ranimustine (MCNU), carboplatin, etoposide, and cyclophosphamide (MCVC) therapy followed by autologous stem cell transplantation for malignant lymphoma.	Int J Hematol	96(5)	624-630	2012
Matsuoka A, Takahashi N, Miura M, Niioka T, Kawakami K, Matsunaga T, Sawada K.	H2-receptor antagonist influences dasatinib pharmacokinetics in a patient with Philadelphia-positive acute lymphoblastic leukemia.	Cancer Chemother Pharmacol	70(2)	351-352	2012
Takahashi N, Miura M, Scott SA, Niioka T, Sawada K.	Pharmacokinetics of dasatinib for Philadelphia-positive acute lymphocytic leukemia with acquired T315I mutation.	J Hematol Oncol	5	23	2012
Fujimi A, Takahashi N, Miura M, Kanisawa Y, Ono K, Sawada K.	Bile acid is important for gastrointestinal absorption of nilotinib.	Eur J Clin Pharmacol	68(11)	1575-1576	2012
Onaka T, Takahashi N, Miura M, Yonezawa A, Imada K, Sawada K.	Pharmacokinetics of nilotinib in imatinib-resistant/intolerant chronic myeloid leukemia patients on hemodialysis for chronic renal failure.	Am J Hematol	87(4)	451	2012
Takahashi N, Miura M, Kameoka Y, Abumiya M, Sawada K.	Drug interaction between lenalidomide and itraconazole.	Am J Hematol	87(3)	338-339	2012
Liu J, Guo YM, Hirokawa M, Iwamoto K, Ubukawa K, Michishita Y, Fujishima N, Tagawa H, Takahashi N, Xiao W, Yamashita J, Ohteki T, Sawada K.	A synthetic double-stranded RNA, poly I:C, induces a rapid apoptosis of human CD34(+) cells.	Exp Hematol	40(4)	330-341	2012
Takahashi N, Kyo T, Maeda Y, Sugihara T, Usuki K, Kawaguchi T, Usui N, Okamoto S, Ohe Y, Ohtake S, Kitamura K, Yamamoto M, Teshima H, Motoji T, Tamaki T, Sawada K, Ohyashiki K.	Discontinuation of imatinib in Japanese patients with chronic myeloid leukemia.	Haematologica	97(6)	903-906	2012
Takahashi N, Miura M, Niioka T, Sawada K.	Influence of H2-receptor antagonists and proton pump inhibitors on dasatinib pharmacokinetics in Japanese leukemia patients.	Cancer Chemother Pharmacol	69(4)	999-1004	2012

Ng KP, Hillmer AM, Chuah CT, Juan WC, Ko TK, Teo AS, Ariyaratne PN, Takahashi N, Sawada K, Fei Y, Soh S, Lee WH, Huang JW, Allen JC Jr, Woo XY, Nagarajan N, Kumar V, Thalamuthu A, Poh WT, Ang AL, Mya HT, How GF, Yang LY, Koh LP, Chowbay B, Chang CT, Nadarajan VS, Chng WJ, Than H, Lim LC, Goh YT, Zhang S, Poh D, Tan P, Seet JE, Ang MK, Chau NM, Ng QS, Tan DS, Soda M, Isobe K, Nöthen MM, Wong TY, Shahab A, Ruan X, Cacheux-Rataboul V, Sung WK, Tan EH, Yatabe Y, Mano H, Soo RA, Chin TM, Lim WT, Ruan Y, Ong ST.	A common BIM deletion polymorphism mediates intrinsic resistance and inferior responses to tyrosine kinase inhibitors in cancer.	Nat Med	18(4)	521-528	2012
Kikushige Y, Akashi K.	TIM-3 as a therapeutic target for malignant stem cells in acute myelogenous leukemia.	Ann N Y Acad Sci	1266	118-123	2012
Kuriyama T, Takenaka K, Kohno K, Yamauchi T, Daitoku S, Yoshimoto G, Kikushige Y, Kishimoto J, Abe Y, Harada N, Miyamoto T, Iwasaki H, Teshima T, Akashi K.	Engulfment of hematopoietic stem cells caused by down-regulation of CD47 is critical in the pathogenesis of hemophagocytic lymphohistiocytosis.	Blood	120(19)	4058-4067	2012
Tsushima H, Iwanaga M, Miyazaki Y.	Late effect of atomic bomb radiation on myeloid disorders: leukemia and myelodysplastic syndromes.	Int J Hematol	95(3)	232-238	2012
Oki Y, Kondo Y, Yamamoto K, Ogura M, Kasai M, Kobayashi Y, Watanabe T, Uike N, Ohyashiki K, Okamoto S, Ohnishi K, Tomita A, Miyazaki Y, Tohyama K, Mukai HY, Hotta T, Tomonaga M.	Phase I/II study of decitabine in patients with myelodysplastic syndrome: a multi-center study in Japan.	Cancer Sci	103(10)	1839-1847	2012
Greenberg PL, Tuechler H, Schanz J, Sanz G, Garcia-Manero G, Solé F, Bennett J, M, Bowen D, Fenaux P, Dreyfus F, Kantarjian H, Kuentgen A, Levis A, Malcovati L, Cazzola M, Cermak J, Fonatsch C, Le Beau MM, Slovak ML, Krieger O, Lubbert M, Maciejewski J, Magalhães SM, Miyazaki Y, Pfeilstöcker M, Sekeres M, Sperr WR, Stauder R, Tauro S, Valent P, Vallespi T, van de Loosdrecht AA, Germing U, Haase D.	Revised international prognostic scoring system for myelodysplastic syndromes.	Blood	120(12)	2454-2465	2012
Matsuda A, Germing U, Miyazaki Y.	Correlation between the low marrow blast cutpoint and WHO classification for myelodysplastic syndromes.	Eur J Haematol	90(1)	79-80	2012

Shinohara M, Io K, Shindo K, Matsui M, Sakamoto T, Tada K, Kobayashi M, Kadonawa N, Takaori-Kondo A.	APOBEC3B can impair genomic stability by inducing base substitutions in genomic DNA in human cells.	Sci Rep	2	806	2012
Kawabata H, Doisaki S, Okamoto A, Uchiyama T, Sakamoto S, Hama A, Hosoda K, Fujikura J, Kanno H, Fujii H, Tomosugi N, Nakao K, Kojima S, Takaori-Kondo A.	A case of congenital dyserythropoietic anemia type 1 in a Japanese adult with a CDAN1 gene mutation and an inappropriately low serum hepcidin-25 level.	Intern Med	51(8)	917-920	2012
Ito T, Akagi K, Kondo T, Kawabata H, Ichinohe T, Takaori-Kondo A.	Splenic irradiation as a component of a reduced-intensity conditioning regimen for hematopoietic stem cell transplantation in myelofibrosis with massive splenomegaly.	Tohoku J Exp Med	228(4)	295-299	2012
Chonabayashi K, Kondo T, Yamamoto K, Tanaka Y, Nagai Y, Hishizawa M, Takaori-Kondo A.	Successful use of second cord blood transplantation to achieve long-term remission in cord blood donor cell-derived AML harboring a FLT3-ITD and an NPM1 mutation.	Bone Marrow Transplant	47(9)	1252-1253	2012
Sakai H, Okafuji I, Nishikomori R, Abe J, Izawa K, Kambe N, Yasumi T, Nakahata T, Heike T.	The CD40-CD40L axis and IFN- γ play critical roles in Langhans giant cell formation.	Int Immunol	24(1)	5-15	2012
Izawa K, Hijikata A, Tanaka N, Kawai T, Saito MK, Goldbach-Mansky R, Aksentijevich I, Yasumi T, Nakahata T, Heike T, Nishikomori R, Ohara O.	Detection of base substitution-type somatic mosaicism of the NLRP3 gene with >99.9% statistical confidence by massively parallel sequencing.	DNA Res	19(2)	143-152	2012
Kawai T, Nishikomori R, Izawa K, Murata Y, Tanaka N, Sakai H, Saito M, Yasumi T, Takaoka Y, Nakahata T, Mizukami T, Nunoi H, Kiyohara Y, Yoden A, Murata T, Sasaki S, Ito E, Akutagawa H, Kawai T, Imai C, Okada S, Kobayashi M, Heike T.	Frequent somatic mosaicism of NEMO in T cells of patients with X-linked anhidrotic ectodermal dysplasia with immunodeficiency.	Blood	119(23)	5458-5466	2012
Kikuchi A, Hasegawa D, Ohtsuka Y, Hamamoto K, Kojima S, Okamura J, Nakahata T, Manabe A; Japanese Pediatric Myelodysplastic Syndrome (MDS) Study Group.	Outcome of children with refractory anaemia with excess of blast (RAEB) and RAEB in transformation (RAEB-T) in the Japanese MDS9 study.	Br J Haematol	158(5)	657-661	2012
Tanaka T, Takahashi K, Yamane M, Tomida S, Nakamura S, Oshima K, Niwa A, Nishikomori R, Kambe N, Hara H, Mitsuyama M, Morone N, Heuser JE, Yamamoto T, Watanabe A, Sato-Otsubo A, Ogawa S, Asaka I, Heike T, Yamanaka S, Nakahata T, Saito MK.	Induced pluripotent stem cells from CINCA syndrome patients as a model for dissecting somatic mosaicism and drug discovery.	Blood	120(6)	1299-1308	2012

Kawai T, Saito M, Nishikomori R, Yasumi T, Izawa K, Murakami T, Okamoto S, Mori Y, Nakagawa N, Imai K, Nonoyama S, Wada T, Yachie A, Ohmori K, Nakahata T, Heike T.	Multiple reversions of an IL2RG mutation restore T cell function in an X-linked severe combined immunodeficiency patient.	J Clin Immunol	32(4)	690-697	2012
Shimada K, Tomita A, Minami Y, Abe A, Hind CK, Kiyoi H, Cragg MS, Naoe T.	CML cells expressing the TEL/MDM2 fusion are resistant to imatinib-induced apoptosis through inhibition of BAD, but are resensitized with ABT-737.	Exp Hematol	40(9)	724-737.e2	2012
Kato T, Terakura S, Murata M, Sugimoto K, Murase M, Iriyama C, Tomita A, Abe A, Suzuki M, Nishida T, Naoe T.	Escape of leukemia blasts from HLA-specific CTL pressure in a recipient of HLA one locus-mismatched bone marrow transplantation.	Cell Immunol	276(1-2)	75-82	2012
Yasuda T, Hayakawa F, Kurahashi S, Sugimoto K, Minami Y, Tomita A, Naoe T.	B cell receptor-ERK1/2 signaling inhibits PAX5-dependent repression of BLIMP1 through PAX5 phosphorylation: a mechanism of antigen-triggering plasma cell differentiation.	J Immunol	188(12)	6127-6134	2012
Saito H, Tomita A, Ohashi H, Maeda H, Hayashi H, Naoe T.	Determination of ferritin and hemosiderin iron in patients with normal iron stores and iron overload by serum ferritin kinetics.	Nagoya J Med Sci	74(1-2)	39-49	2012
Sugimoto T, Tomita A, Abe A, Iriyama C, Kiyoi H, Naoe T.	Chimeric antisense RNA derived from chromosomal translocation modulates target gene expression.	Haematologica	97(8)	1278-1280	2012
Hagiwara M, Tomita A, Takata K, Shimoyama Y, Yoshino T, Tomita Y, Nakamura S.	Primary cutaneous CD30 positive T-cell lymphoproliferative disorders with aberrant expression of PAX5: report of three cases.	Pathol Int	62(4)	264-270	2012
Iriyama C, Tomita A, Hoshino H, Adachi-Shirahata M, Furukawa-Hibi Y, Yamada K, Kiyoi H, Naoe T.	Using peripheral blood circulating DNAs to detect CpG global methylation status and genetic mutations in patients with myelodysplastic syndrome.	Biochem Biophys Res Commun	419(4)	662-669	2012
Tomita A, Shirasugi Y, Ito T, Tsurumi H, Naoe T.	Extravascular hemolytic attack after eculizumab therapy for paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.	Ann Hematol	91(7)	1139-41	2012
Shiba N, Hasegawa D, Park MJ, Murata C, Sato-Osubo A, Ogawa C, Manabe A, Arakawa H, Ogawa S, Hayashi Y.	CBL mutation in chronic myelomonocytic leukemia secondary to familial platelet disorder with propensity to develop acute myeloid leukemia (FPD/AML).	Blood	119(11)	2612-2614	2012
Matsuda K, Yoshida N, Mura S, Nakazawa Y, Sakashita K, Hyakuna N, Saito M, Kato F, Ogawa A, Watanabe A, Sotomatsu M, Kobayashi C, Ito T, Ishida F, Manabe A, Kojima S, Koike K.	Long-term haematological improvement after non-intensive or no chemotherapy in juvenile myelomonocytic leukaemia and poor correlation with adult myelodysplasia spliceosome-related mutations.	Br J Haematol	157(5)	647-650	2012
Hasegawa D, Manabe A, Ohara A, Kikuchi A, Koh K, Kiyokawa N, Fukushima T, Ishida Y, Saito T, Hanada R, Tsuchida M; Tokyo Children's Cancer Study Group.	The utility of performing the initial lumbar puncture on day 8 in remission induction therapy for childhood acute lymphoblastic leukemia: TCCSG L99-15 study.	Pediatr Blood Cancer	58(1)	23-30	2012